

令和5年度第3回札幌方面南警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和5年12月15日（金）午後1時40分から午後2時55分までの間

2 開催場所

札幌方面南警察署 2階道場

3 出席者

(1) 協議会委員 6人（定員10人）

副会長 石川 康夫

委員 新保 昭子、西村純一郎、芦田由美子、伊藤 和江、棚橋 昭恵

(2) 警察署員 7人

- ・ 署長 佐々木 基
- ・ 副署長 貞弘 知輝
- ・ 刑事・生活安全官 大島 誠司
- ・ 地域官 土生 賢二
- ・ 交通官 齊藤 勝
- ・ 警務課長 水上 正志
- ・ 警務係長

4 協議会進行

- (1) 副会長挨拶
- (2) 署長挨拶
- (3) 議事進行
- (4) 意見・要望

5 議事進行

(1) 犯罪の発生状況（令和5年11月末現在、刑事・生活安全官による説明）

ア 南警察署管内の刑法犯認知状況

- ・ 南警察署管内の刑法犯認知件数
- ・ 令和5年の主な刑法犯検挙

イ 南警察署管内の特殊詐欺の情勢

- ・ 南警察署管内の特殊詐欺の発生状況
- ・ 南署の特殊詐欺手口別発生状況
- ・ 投資に関する詐欺について
- ・ 投資詐欺の特徴

(2) 管内のヒグマの現状及び生態（令和5年11月末現在、地域官による説明）

- ・ ヒグマの出没認知件数
- ・ 全道におけるヒグマ関連死傷事故
- ・ ヒグマへの対応

(3) 交通事故発生状況（令和5年11月末現在、交通官による説明）

- ・ 交通事故発生状況
- ・ 事故類型別グラフ
- ・ 高齢歩行者の事故実態
- ・ 歩行者被害重傷事故の発生
- ・ 月別交通事故発生状況

(4) 交通対策について（交通官による説明）

- ・ 信号機整備の現状
- ・ ご意見・ご要望への回答
- ・ 電動キックボード等について

6 意見・要望

委員～ 国道230号線上の簾舞3条5丁目先の信号交差点について、歩行者用信号の点滅時間が通常より短い。下り勾配であるため、歩行者用信号点滅後、直ぐに国道側が黄色そして赤色に変わるため、追突事故等の危険があるので、歩行者信号点滅時間を長くして欲しい。

回答～ 歩行者用信号の点滅時間は道路幅によって決められているため、これを長くすることはできません。

しかし、検討の結果、歩行者用信号の点滅が終わってから国道側の信号が黄色に変わるまでの時間を1秒から3秒に変更することが可能と判明したため、11月に設定変更しております。

委員～ 幌西小学校前の道路は40キロ規制であるが、通学時間帯に速度オーバーの車両が目立つので、30キロ規制を検討できないか。

回答～ 交通規制基準に基づき市街地、非市街地、車線数、歩行者交通量によって速度規制を決定しております。同所付近は本来50キロ規制であるものの、補正要因で40キロ規制としていることから、これを30キロ規制にすることは困難です。

現地確認の結果、現場付近は登校時間帯に南進の交通量が多いなどの特徴があるため、パトカーによる警戒活動や指導・取締りを強化することによって対応することとします。

委員～ 環状通の3車線工事（藻岩山麓通り入口から南19条大橋の間）が完成予定であるが、通学路でもあるほか、冬期間は路面凍結によりスリップ事故が多発するので、ドライバーに一層の注意喚起を願いたい。

回答～ 令和3年以降、同所付近における交通事故発生状況を分析すると、比較的交通事故の多い路線と認められます。

道路完成後はさらに交通量の増加、速度の上昇が予想されますが、指導取締り、啓発活動等による注意喚起により交通事故発生を抑制します。

委員～ 還付金詐欺の被害者は80歳代くらいの高齢者のイメージが強いですが、資料では60歳代くらいの年代も被害に遭っています。最近になって手口が巧妙化したことで60歳代の被害が増えているのですか。

回答～ 還付金詐欺の手口は、区役所の職員や医療コンサルタントを騙ったり、電話に集中させている間にATMの操作をさせるなど、全体的に手口が巧妙化してきています。

以前よりも60歳代の被害が増えているかどうかについては、統計的な点を調べてみる必要があるため、次回説明させていただきたいと思っております。

7 次回の諮問事項

交番の業務について

委員署名欄

(副会長)